



# わかくさ

vol.124



## TOPICS

- 複合現実を用いたリハビリテーション ●
- “おとなのワクチン”をご存じですか? ●
- 若弘会の訪問看護ステーション ●



【わかくさ竜間リハビリテーション病院 先進機器MR/VR 3Dリハビリテーションシステム「リハまる」】

※本誌に掲載されている写真について、感染対策には十分配慮し撮影しております。

社会医療法人 若弘会

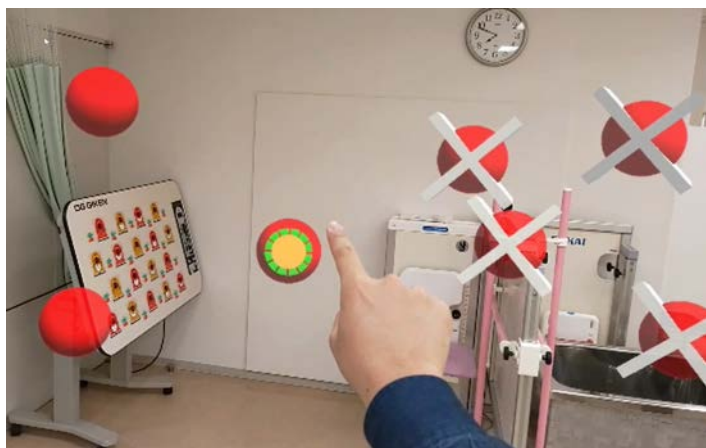
Wakakoukai Health Care Corporation

# 複合現実を用いたリハビリテーション

わかさ竜間リハビリテーション病院 リハビリテーション部 作業療法士 永井 信洋

## 複合現実とは？

コンピューターにより創り出された映像や音声などの仮想的な空間を現実であるかのように疑似体験できる仕組みです。



## Mixed Reality

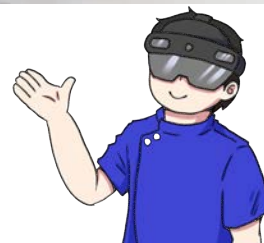
### 複合現実

現実空間にゴーグルを通して様々なCG画像を映し出し、操作したり動かしたりできる技術です。

先進機器のリハビリテーションへの活用の一環として、当院では2023年6月からMR/VR 3Dリハビリテーションシステム「リハまる」を導入し、患者さんのリハビリに活用しています。今回はMR機器の「リハまる」を活用したリハビリの一部を紹介したいと思います。



装着しているゴーグルのディスプレイを通して、現実の空間にCG画像が浮かび上がるのが特徴です。タッチしたり、目の動きなどによりCG画像を操作することで、楽しんでリハビリを行うことができます。



複数のリハビリコンテンツから患者さんの状態に合わせたメニューを設定します。



空間の中に数字などのターゲットが表示されます。ターゲットを探し出し、抹消していくことで、注意機能や視覚探索能力の評価・トレーニングが行えます。



👉空間の中に表示された花を摘みながら移動する、👉動き回るワンちゃんとのバレーボールを楽しむ課題などがあります。身体動作と認知機能のデュアルタスクとしての評価・トレーニングに活用できます。

さらに、こんな特徴も!!



### 視界記録

患者さんの視線の動きを記録することで、歩行や日常生活訓練などを行っている際に、視線の動きを確認しながらリハビリを行うことができます。

医療技術の発展に伴い、様々な先進機器が登場しています。患者さんの状態に合わせて、より良い治療方法を選択し活用していけるよう、今後もリハビリの質の向上を目指して取り組んでいきたいと思います。



【お問い合わせ】

わかくさ竜間リハビリテーション病院

TEL 072-869-0116

<https://www.wakakoukai.or.jp/rihabili/>



# “おとなのワクチン”

## をご存じですか？



若草第一病院 診療部 呼吸器内科  
感染対策室長 足立 規子

ワクチンが無い時代には自然に感染して免疫を獲得するしかありませんでしたが、新型コロナウイルス感染症がそうだったように、感染症を発症することによっていろいろな合併症を起こしたり(最悪いのちを落としたり)、周囲の人に病気を広げてしまったりすることから、「ワクチンで予防できる病気(VPD: Vaccine Preventable Diseases)はワクチンで予防しましょう」という時代になっています。

VPDの多くは幼小児期に接種されるワクチンで予防可能ですので、“ワクチンはこどものもの”と思っている方が多いかもしれませんが、実はそうではありません。

### “おとなのワクチン”は3種類にわけられます

1. 流行する型が異なるため、くりかえし接種しないといけないワクチン  
【例】インフルエンザ、新型コロナ
2. 加齢に伴い必要となるワクチン  
【例】肺炎球菌、带状疱疹
3. 幼小児期に接種すべきだったが何らかの都合で接種できていないワクチン  
【例】はしか(麻疹)、風疹、水ぼうそう(水痘)、おたふくかぜ(ムンプス)  
B型肝炎、百日咳、破傷風など



あなたの年齢や今までに罹った病気・接種したワクチン、今罹っている病気、職業などによって必要なワクチンは異なります。ぜひ一度“あなたのワクチン”について考えてみて下さい。

## 公費負担の対象となる“おとなのワクチン”情報

ワクチン名	対象者
インフルエンザワクチン	65歳以上の方 決められた基礎疾患のある60～64歳の方
新型コロナワクチン	今年度末までは年齢に関係なく無料 ※接種当初に比べ感染予防効果は低下していますが、重症化を防ぐ効果は保たれているため、高齢者や基礎疾患のある方など重症化リスクが高い方には特におすすめです。また基礎疾患がない若年者でも、まだ感染したことがなく1回もワクチン接種をしていない場合には強く推奨されています。
肺炎球菌ワクチン(23価)	年度末までに『65・70・75・80・85・90・95・100歳』になる方、決められた基礎疾患のある60～64歳の方 ※ただし来年度からは、決められた基礎疾患がない場合『65歳』の方のみが対象です。 ※肺炎球菌は肺炎の原因の多くを占め、重症化もしやすいため、是非検討して下さい。
MRワクチン (麻疹風疹混合ワクチン)	昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性が対象 ※原則無料で風疹の抗体検査と予防接種を受けられるクーポン券が配布されています。(令和6年度末まで) ※風疹抗体検査が陰性の場合にはMRワクチンの接種が可能で、はしか(麻疹)も風疹も予防できます。 ※妊婦の感染により胎児に発症する先天性風疹症候群の予防のために強く推奨されています。また、はしかは約1/3に肺炎や脳炎などを合併する重症疾患です。はしかも風疹も感染力が強いため、罹ったことがなく、ワクチン接種もまだの方は是非検討して下さい。 ※妊娠を希望する女性、その配偶者又は妊婦の配偶者を対象とした助成もあります。

(無料あるいは一部自己負担金あり、詳細は各市区町村にご確認下さい。)

## ワクチンについての詳細はホームページをご覧ください

『こどもとおとなのワクチンサイト』



# 若弘会の訪問看護ステーション

若弘会の訪問看護ステーションは、東大阪市、大東市、大阪市を中心に1993年7月に、住み慣れた地域で療養が送れるようにサービスをスタートしました。地域の方々に支えて頂き、4か所の事業所を展開しています。

## よくある質問



Q 訪問看護利用の申込方法はどちらがよいですか？

A 介護支援専門員、かかりつけ医へ相談して頂き、わからない場合は、ご本人、ご家族からお電話にてご相談ください。

Q 訪問看護ステーションは、どのような人が来てくれますか？

A ご自宅に、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士(地域によってご利用できないサービスもあります。)が訪問し、利用者さんに応じたサービスを利用できます。

Q どのようなサービスですか？

A ご自宅に訪問して、看護、身体的に生活がし辛く、療養生活を送る中で気になることがないか、精神面も含めてをお聞きします。また、お熱や血圧を計測してお体の観察を行い、医療と生活の両方を合わせて判断を行います。

Q 訪問看護サービスには、どのような保険を利用しますか？

A 医療保険、介護保険の両方にまたがるサービスで、年齢・病名・病状によって利用できる保険が異なります。

## わかくさ老人訪問看護ステーション



場 所: 大阪府東大阪市神田町15-18

電話番号: 072-984-9781

管 理 者: 星野 綾

スタッフ: 看護師18名、理学療法士2名、  
作業療法士2名、言語聴覚士1名

当訪問看護ステーションは、開設30年が経過しました。現在23名の職員が在籍し、小児から高齢者まで対応しております。また、ケアマネジャー5名在籍の居宅介護支援事業所が併設しており、今後も地域に寄り添える訪問看護の提供に取り組んでまいります。

## 小阪サテライト（わかくさ老人訪問看護ステーション）



場 所： 大阪府東大阪市菱屋西3-1-3コアファースト301  
電話番号： 06-6726-2727  
管 理 者： 元木 則子  
スタッフ： 看護師7名、理学療法士1名

緩和ケア認定看護師が中心となりチームで苦痛の緩和を図り、また、現役の空手世界チャンピオンも訪問看護師として在中し、活気のあるステーションです。居宅介護支援事業所も併設しており、情報も豊富で地域の先生とも連携しております。これからも利用者さんに安心と元気を提供することに努めます。

## 日本橋老人訪問看護ステーション



場 所： 大阪府大阪市浪速区日本橋4-7-17  
電話番号： 06-6643-7145  
管 理 者： 中本 恵美  
スタッフ： 看護師7名、理学療法士1名

浪速区日本橋の真ん中に位置し、毎日元気に自転車を走らせております。新卒看護師からベテランまで、年齢層も幅広く、看護師、理学療法士、ケアマネジャーが在籍し、さまざまな視点から活発に意見交換を行っています。職員一同、利用者さんに寄り添った看護を提供するよう努力します。

## わかくさ大東訪問看護ステーション



場 所： 大阪府大東市谷川2-7-10  
電話番号： 072-873-6508  
管 理 者： 中尾 ナス子  
スタッフ： 看護師5名、理学療法士2名

居宅支援事業所と地域包括支援センターが併設しており、高齢者のお困りごとに迅速な対応を心掛けています。病気や障がいのある方やそのご家族の方の思いをくみ取った支援が提供できるように、看護とリハビリテーションのサービス提供に努めてまいります。



# 栄養と健康 世界食料デー



若草第一病院  
栄養課

## 世界食料デー



10月16日は国連が定めた「世界の食料問題を考える日」です。世界では、すべての人が十分に食べられるだけの食料が生産されているのに、9人に1人が飢えていると言われています。一方、肥満の割合は世界のどの地域でも増えており、不健康な食生活が発症の要因となる生活習慣病は、日本人の死因の上位をしめています。日本では2008年から10月を「世界食料デー」としており、飢餓や食料問題について考え、解決に向けて行動していこうと、NGO/NPOと国連機関からなる団体が活動しています。


## 若草第一病院での 取り組み



私たち栄養課では、食材の発注を1週間以上前に行っています。しかし、食数は日々変動しているので、調理する材料は前日～当日の食数から計算し、残った材料はすぐ別の献立に使えるように調整を行っています。また、急な食事開始等に対応できるよう毎回予備の食事をとっていますが、食中毒予防の観点から調理後2時間で廃棄するため、最小限にしています。

病院給食の調理従事者は、患者さんへの安全な食事の提供と栄養管理を最優先にしながら、食事に携わる者として食べ物を大切にしています。食材をムダに多く残したりしないよう、正確に計量したり、廃棄が多くなるよう丁寧に食品を扱うようにしています。些細な事ではありますが、大量調理施設では一人ひとりの心がけが大切です。



参考：国連WFP (World Food Programme)、厚生労働省生活習慣病予防のための健康情報サイト 



# 薬とお酒の関係

薬を飲むとき、医者や薬剤師から「お酒と一緒に飲んではいけません。」と言われたことはありませんか？なぜ薬とお酒は一緒に飲んではいけないのか、特にどのような薬に注意が必要か薬とお酒の関係について説明します。

お酒は薬の吸収や体内から排出時に影響を及ぼし、薬の効果を強くしたり、副作用をおこしやすくしたりします。また、慢性的に飲酒をしていると薬が効きにくくなることもあります。

## 1 薬はお酒を飲んでから何時間あけたらいいの？

体重、性別によってお酒が体から抜ける時間は異なります。アルコール健康医学協会では体重60kgの成人男性からビール中瓶1本(500ml)が体内から消えるまで約3~4時間かかると言われています。飲酒後薬を飲む場合は最低でも3~4時間あける必要があります。ただし、ビール中瓶を2本飲むと体内から消えるまでの時間も倍の約6~8時間になるため注意が必要です。

## 2 薬を飲んだ後の飲酒は大丈夫？

胃や肝臓を保護する薬は飲酒前に飲んで問題はありません。しかし、薬によって体内から消える速度が異なるため、何時間前に飲んだから問題ないとは一概に言うことはできません。

## 3 特に気をつける薬はあるの？

解熱鎮痛薬、睡眠薬、血圧を下げる薬等は特にお酒との併用に注意が必要です。

▶熱を下げる薬(アセトアミノフェン)

…肝臓に負担となり、肝機能障害を起こす可能性があります。

▶睡眠薬

…お酒が脳の働きを抑制し薬の効果が強化され、眠気や転倒の原因になります。

▶血圧を下げる薬

…お酒にも血管を広げる作用があるため血圧が下がりすぎてしまい、ふらつきなどがあらわれます。

薬とお酒は、十分注意する必要があります。薬はコップ一杯(約200cc)のお水で飲みましょう。

参考:公益社団法人 アルコール健康医学協会

# 秋を楽しむ歩き方

わかくさ大東訪問看護ステーション  
理学療法士 大東 康宏

「運動の秋」が訪れました。

秋は過ごしやすい気候で運動がしやすいことはもちろんですが、夏から冬への切り代わりにかけて基礎代謝が上がりやすい時期でもあります。この時期に運動機会を増やしていくことは身体にとって良いこととされています。昔は冬の寒さの影響で閉じこもりがちになられる方が多かったですが近年は夏の暑さの厳しさで運動機会が減る方が多くなりました。健康増進のためにも運動機会を増やせる時期を大切にしていきましょう。

## Q どのくらい歩けばいいの？

厚生労働省：健康日本21の目標値

成人：1日平均歩数 男性9,200歩、女性8,300歩程度

70歳以上の方：1日平均歩数 男性6,700歩、女性5,900歩程度

まずは現在どのくらい歩いているかを確認することが大事です。

万歩計やスマホアプリで計測して1日+500歩くらいから歩数を増やしてください。

## Q どのくらいの時間歩けばいいの？

歩数と歩行時間の関係ですが、

成人の場合は1,000歩が10分程度の歩行

70歳以上では1,300歩が15分程度の歩行と言われています。

もちろん個人差はありますが、外出の目安にしてみてください。

## Q 気を付けることはありますか？

内閣府の『高齢社会対策に関する調査』で、

この1年以内に屋外で転倒したと答えた方はここ数年は10%前後で推移しています。

水はけのためにかまぼこ上になった道路で足をとられる

階段で蹴つまずくといった要因が多くなっています。

「今どのくらい運動しているか」を知ることが第1歩です。

少し遠くのスーパーに買い物に行ってみる

ちょっと足を伸ばしていつもとは違う公園まで散歩に行く

といった様子で楽しみながら運動機会・運動時間を増やしてみてください。

# 市民講座再開のお知らせ

若草第一病院 地域連携課 諸麥 敬祐

当院は大阪府より指定を受け、地域医療支援病院として地域の医療の質向上、地域住民の皆さんの健康志向に貢献できるようさまざまな取り組みを行っています。

そのひとつとして、健康教室や救急の日の講習会といった市民講座を開催しています。新型コロナウイルス感染症の影響により長らく休止していましたが、この度再開させていただきましたのでご案内いたします。

再開後初回となりました7月の健康教室では、感染管理に特化した認定看護師より「皆でできる感染対策」と題し、5類感染症へ移行後の新型コロナウイルスの情報や有効な基本的感染対策についてお話させていただきました。

また9月8日(救急の日の前日)には救急の日講習会を開催しました。講師は救急看護に特化した認定看護師と、医療機器のスペシャリストである臨床工学技士が務め、いざという時のAEDを使った心肺蘇生について、解説やシミュレーターを使って実技指導を実施しました。

## ◎健康教室



## ◎救急の日



今後の健康教室では、フレイル※予防やスキンケアなどをテーマとして取り上げる予定です。開催日程等につきましては、決まり次第地域の掲示板や回覧板、当院のホームページでご案内いたします。開催場所は若草町自治会館で参加は無料です。事前申し込みの必要はございません。市民講座を通じて、地域の皆さんの健康増進のサポートができるよう、今後も努めてまいります。お誘いあわせのうえ、是非お気軽にご参加ください。

※フレイル: 病気ではないけれど年齢を重ねるにつれて全身の筋力や心身の活力が低下する状態

市民講座関連お問合せ先  
若草第一病院地域連携課 TEL 072-988-1409

# ご紹介

## 認定特定非営利活動法人わかくさ

### NPOわかくさのはじまり

「特定非営利活動法人わかくさ (Non-Profit Organization わかくさ)」(以下、NPOわかくさ)の前身は、1992年、医療法人若弘会の研究所として大阪市立大学名誉教授である山本祐夫氏によって「浪速肝臓研究所」を設立し、肝臓病の患者支援活動に取り組んでいました。また、1998年にお年寄りや障害者が地域社会で自分らしい生き方ができるように、地域リハビリテーション活動による支援を目的とした「リハビリテーション研究所」を大東市に設立しました。

折も折、1998年(平成10年)3月に特定非営利活動の健全な発展を促進し、公益の増進に寄与することを目的として、特定非営利活動促進法(NPO法)が交付され、この法律の施行を契機に、1999年5月に医療法人若弘会 理事長 川合弘毅が「特定非営利活動法人わかくさ」を設立し、上記の活動を継承しています。さらに、2020年10月には運営組織および事業活動が適正であって、より高い公益性を有していることを諸官庁(都道府県・政令市)に認められ、「認定特定非営利活動法人」として認定されました。

### NPOわかくさの活動

「浪速肝臓研究所」の設立時の理念・使命・想いを大切にしながら、市民公開講座として「肝炎支援セミナー」の開催などや医療相談支援に取り組んでいます。また、肝癌に関する研究の進歩と知識の向上、それによって社会への普及に努めることを目的として活動している「近畿肝癌談話会」の事務局を担当しています。そこで得られた肝癌に対する適切な医療サービス等や新たな情報の提供を図り、地域において患者さんが安心して過ごせることを願って活動を行っています。社会医療法人若弘会グループの一施設として「認定特定非営利活動法人わかくさ」が地域の方々に少しでも役立つことができるよう取り組んでいます。今後とも、ご理解とご協力そしてご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

#### 第57回近畿肝癌談話会

2023年8月19日



武蔵野赤十字病院 消化器科 部長 土谷 薫 先生  
に特別講演していただきました。

#### 法人概要

名 称：認定特定非営利活動法人わかくさ

理事長：戸根 経夫

設 立：1999年5月20日

住 所：〒556-0005

大阪府大阪市浪速区日本橋

5丁目9番21号サンキビル2F

電 話：06-6643-6562

メール：npo.wakakusa@gmail.com



## 若弘会の療養支援者の活躍

若草第一病院の療養支援者に「看護補助の仕事を選んだ理由&やりがいなど」をインタビューしてみました。



若草第一病院  
北館5階 療養支援者 梶原 捺未

### ●看護補助を選んだ理由は何ですか？

高校1年生のときに職場体験で老人ホームを見学し、介護職員と利用者さんが仲良く話しているのを見て介護の仕事に興味を持ちました。2年生で介護初任者研修を受講し、3年生でデイサービスへ研修に行きました。そのとき、ある利用者さんに「ありがとう」と言っていたとき、「私でも人の役に立てる」と思い、介護を目指しました。知人の紹介で若草第一病院に入職し、現在北館5階の整形外科病棟・人工関節センターで勤務していますが、毎日高齢の患者さんと関わるのがとても楽しいです。

### ●印象に残った患者さんとの関わりは何ですか？

約1年前、交通事故で足を骨折し、手術を受けられた60歳代の女性の患者さんに関わらせていただきました。入院中は、食事の配膳や入浴のお手伝いをさせていただきました。リハビリの継続が必要で、リハビリ病院へ転院されることになりましたが、転院の日、私の元へ来て下さり「おねえちゃん、ありがとう。リハビリ病院でも頑張るから、おねえちゃんも頑張ってくださいました。そのとき、とても嬉しかったことを覚えています。

### ●仕事のやりがいは何ですか？

患者さんからかけていただくことが1番のやりがいや励みになります。「ありがとう」や「あなたの顔を見たら安心する」などと言ってくれたときは、この仕事をして良かったと感じます。また、同じ職場の看護師さんに、「梶原さんが手伝ってくれて、本当に助かった」と言ってもらえたのですが、そのときは自分がこの職場に必要とされているように感じ、とても嬉しくなりました。

### ●若草第一病院のいいところは何ですか？

すぐコミュニケーションがとりやすいところ、仕事をよく教えてくれるところ、そして困ったときはすぐに先輩方が助けてくれるところです。

### ●仕事の活力は何ですか？

私は家でシーズー犬を飼っていますが、仕事から帰宅するといつも喜んでくれます。名前はモコで、12歳になります。幼少のときから一緒に育ってきたのでいつまでも元気でいてくれると嬉しいです。

# ナラティブ

## ～私の心に残る看護体験～



### 意思決定支援の重要性

わかくさ竜間リハビリテーション病院  
若草棟4階 中島 明子



ACPという言葉が普及しつつある現在、意思決定支援の重要性を強く感じた患者さんとの出会いがありました。交通外傷による脊髄損傷で入院された60歳代男性Tさんは、四肢麻痺があり気管切開をされていましたが、スピーチバルブを装着する事で意思疎通は可能で、入院時、Tさんご家族は積極的延命処置を希望するとの意向を確認していました。ある日、Tさんの呼吸状態が急速に悪化し、人工呼吸器の装着を検討しなければならぬ状況になりました。長女は人工呼吸器装着を強く望み、妻は本人の状態を目の当たりにし人工呼吸器装着の判断を迷っている様子でした。意識があるうちに本人の意向を再度確認すると「機械やめて…」とその言葉を何とか絞り出されました。改めて医師から1度人工呼吸器を装着すれば離脱は極めて困難であるとの説明を受け、最終的には本人の意向を尊重し人工呼吸器を装着しないという決定を下されました。ご家族は、看取りまでの5日間付き添いをされ、呼吸状態は

不安定でしたがTさんの呼吸状態を密に観察しながらスピーチバルブを装着しご家族に思いを伝える時間を作るようにし、その時間がTさんご家族にとって有意義なものになるように配慮しました。Tさんはご家族へ「ありがとう」などの言葉を息も絶え絶えに伝えられ、ご家族もTさんの手を握り涙しながら「大好きだよ」等の思いを伝える時間となりました。5日後、ご家族に見守られるなか亡くなりました。退院時、長女は「父の思いを尊重できてよかったです。父との最期の時間を忘れません。」と話されました。

その人らしく生きることを支えるため患者さんやご家族にとっての最善を共に考えることは看護師の大事な役割です。1番近くに居る看護師だからこそ患者さんご家族が納得のいく意思決定ができるよう共に考え、寄り添うことが必要であり、今後もその人らしく生きることを支える存在として心に寄り添う看護が提供できるよう日々努力したいと思います。

これまでの看護経験の中で、今でも心に残っている患者さんとの関わりはどのようなものだったのでしょうか……

## 生きる喜びを支えられる 訪問看護師を目指して

わかくさ老人訪問看護ステーション  
増田 千里



訪問看護に携わり、老々介護や高齢者の独居を目の当たりにしています。在宅療養生活を望み、自宅で最期を迎えたいというご希望も多いのが現実です。その思いを私達訪問看護師と多職種が連携し支えられるよう日々努力しています。

Aさんは70代の男性で大腸癌の末期でした。全身状態の観察や痛みの緩和をするために、内服の調整で、訪問看護が開始になりました。独居生活をされており、身の回りのことは全て自分でされるAさんは、何度も転倒しながら坂の下の公園横までゴミ出しをし、外へ洗濯を干しに行かれていました。「できることは自分でしたいです。入院だけはしたくないです。」体動で頻呼吸になっても「どっちゅうことないです。今は何も不安もないし、楽しいです。皆さん良くしてくれるので幸せです。困っていることはないです。」と仰っていました。しばらくは自分のペースで生活され、私達は見守りをし、気にかけていることが伝わればいい、ひとりじゃない、何かあればいつでも

かけつけることを伝えていました。

Aさんは好きなタバコを吸い、テレビを観て過ごすことが楽しみでした。味覚障害や不眠に悩まされて精神的に不安定な時期もありましたが、傾聴し、かかりつけ医と連携し内服の調整を行って症状が落ち着かれました。今までできていたことが徐々にできなくなってくると、「いつもありがとうございます。助かります。」と感謝の言葉を仰っていました。私は転倒してまで頑張らないで、私達に頼ってほしいと思っていましたが、Aさんにとっては、転倒してもできることが生きる喜びだったと感じました。在宅療養生活で、どのように過ごしたいか傾聴し、その人らしい生活を支援していくこと、そして何より利用者さんの笑顔が見られるよう今後も努力していきたいと思います。

# 外来表のご案内

## 若草第一病院 外来担当医表

当院は病診連携のもと、紹介予約を基本としております。  
急患につきましてはお電話にてお問い合わせください。

TEL 072-988-1409  
FAX 072-982-5425

外来担当医表は都合により変更する場合がございますので必ずご確認のうえご来院ください。

午前診：9:00～12:00

午後診：完全予約制となっており、一部の診察を除き専門外来のみです。

●：紹介のみ、◎：予約制

2023年10月1日現在

		月	火	水	木	金	土	
午前	内科	山口 哲央	榊田 智仁	松田 達也	木戸岡 紗弓	中本 貴大	坂上 祐司	
		岡本 麻知子	霜野 良弘	賀来 宏司	小谷 晃平	岸野 恭平		
	消化器内科	岡田 章良	遠山 まどか 診察時間9:30～12:00	岩田 恵典 親泊 智英	岡田 章良	龍華 庸光	瀬川 哲也	
	循環器内科	◎森 益規	◎森 益規 診察時間9:30～12:00	◎北崎 和久 ◎森 益規	◎森 益規	◎北崎 和久	武田 徳弘	
	呼吸器内科	棚野 吉弘	-	柏尾 誠	姜 成勲	小川 晃一	-	
	小児科	吉村 彰友	吉村 彰友	吉村 彰友	吉村 彰友	吉村 彰友 診察日第2・3・5週	-	
	脳卒中センター	熊谷 哲也	担当医	松井 雄一	堀井 亮	熊谷 哲也	担当医	
	外科 緩=外科・緩和ケア	中本 博之	山中 英治	池側 恭洋	◎山中 英治 診察時間9:00～10:00	田村 地生	緩 小田 道夫	
	整形外科	辻本 由美子	領家 幸治	-	領家 幸治 辻本 由美子 診察時間9:30～12:00	-	-	
	人工関節センター	-	◎原口 圭司	-	◎原口 圭司	-	-	
	肩・スポーツ外来	-	-	-	◎今田 光一 診察時間9:30～11:30	-	-	
	形成外科	担当医 診察時間9:30～12:00	-	西川 侑輝	-	-	-	
	皮膚科	-	担当医	-	-	-	-	
	婦人科	-	小林 理章	-	小林 理章	-	-	
	眼科	青松 圭一	福田 全克 診察時間9:00～11:30	青松 圭一	担当医 診察時間9:00～11:00	◎米田 廣美 診察時間9:00～11:00	-	
	泌尿器科	林 知行 診察時間9:00～11:00	中川 雅之 診察時間9:00～11:30	林 知行 診察時間9:00～11:00 原田 二郎 診察日第1・3・5週	◎林 知行 診察時間9:00～11:00	-	三島 崇生 診察時間9:00～11:30	
	耳鼻いんこう科	天野 かおり	天野 かおり	天野 かおり	-	天野 かおり	-	
	午後	神経内科	-	-	-	◎山口 哲央 診察時間14:00～16:00	-	-
		心血管外科	-	-	-	-	◎長阪 重雄 診察時間13:30～16:00	-
		肩・スポーツ外来	◎今田 光一 診察時間13:00～15:30	-	-	-	-	-
外科		-	-	北川 克彦 診察時間13:30～16:30 (受付時間13:30～16:00)	-	-	-	
形成外科		担当医	-	西川 侑輝	-	-	-	
皮膚科		-	担当医	-	-	-	-	
眼科		-	-	-	◎予約検査	-	-	
泌尿器科		◎予約診療・検査 診察時間14:00～16:00	-	◎予約診療・検査 診察時間14:00～16:00	室田 卓之 診察時間14:00～17:00 (受付時間14:00～16:30)	-	-	
セカンドオピニオン外来		◎完全予約制です ※月～金曜日で担当医と日程を調整し相談日程をご連絡いたします						

## わかくさ竜間リハビリテーション病院 外来担当医表

2023年10月1日現在

		月	火	水	木	金	土
午前 9:00～12:00	内科	西尾 健資	杉口 茂	藺田 智弘	紙谷 富夫	錦見 俊雄	-
午前 9:00～12:00	歯科	貴島 真佐子	貴島 真佐子	貴島 真佐子	貴島 真佐子	貴島 真佐子	-

## わかこうかいクリニック 外来担当医表

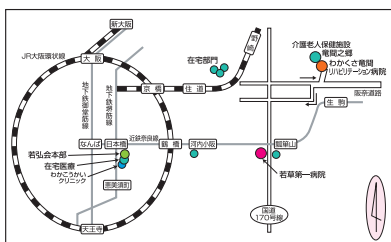
2023年10月1日現在

		月	火	水	木	金	土
午前 9:00～12:00	外来1診	城村 尚登	城村 尚登	城村 尚登	池岡 直子	城村 尚登	西口 修平
	外来2診	-	-	西口 修平	-	-	城村 尚登
午前 9:30～12:00	腹部エコー検査	池岡 直子	-	-	池岡 直子	-	康 典利(第2・第4)

### 社団の理念

最高の医療を提供し、  
地域社会の健康と健やかな  
人生に貢献します

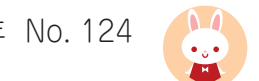
当社は、東大阪市を中心に  
機能や特質の異なる施設を擁し、  
急性期医療から在宅療養にいたる  
医療ネットワークを展開しています。



広報誌 わかくさ 2023年 No. 124

発行：社会医療法人 若弘会  
大阪市浪速区日本橋4-7-17

発行日：2023年10月13日  
ホームページを開設しています。  
<https://www.wakakoukai.or.jp>  
e-mail: info@wakakoukai.or.jp



広報誌わかくさの表紙を飾るお写真や  
コラム、またご意見、ご感想などがご  
ざいましたら、お待ちしております。



メールアドレス  
QRコード



社団ホームページ  
QRコード